

競技上の確認事項

大会競技委員長

1. 競技規則の確認

2025年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

2. 競技方法について

男子の部12チーム、女子の部24チーム、混合8チームによる全試合3セットマッチのトーナメント方式で行う。

3. チーム編成について

- (1) チームスタッフを変更する場合は所定の用紙を使用し、当日受付に提出する。
- (2) フロアに入場できるのは、当日エントリーされた者のみとする。

4. 試合球について

男子・混合：モルテン（V4M5000-L） 女子：ミカサ（V400W-L）

5. 競技服装について

- (1) 選手のユニフォーム（ジャージ、パンツ、ソックス）は、形状、色、及びデザインをチームで統一する。
- (2) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを準備できない場合は、ソックスの色を変えるかまたは男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けて一目で判別できるようにする。
- (3) ユニフォームからはみ出すスパッツ、アンダーウェア等は、チームで統一されていることが望ましい。
- (4) **今大会に限り、ユニフォームが揃わない場合には、Tシャツにゼッケン等で番号を入れた服装に準ずるものを用意してもよい。**

6. ベンチスタッフの服装について

- (1) ベンチスタッフは、チームで統一された服装でなければならない。
- (2) 統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
- (3) 試合中、左胸部に規定の監督、コーチ、マネージャー章をそれぞれ着けなければならない。
- (4) 小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

7. 試合進行について

- (1) 試合開始時刻は、プログラムに記載の通り第1試合のみ設定する。
- (2) 第2試合目以降は、前の試合の終了後5分間の合同練習後にプロトコールに入る。
- (3) 各チームの最初の試合前10分間の練習時間を確保する。
- (4) 試合が連続する場合は、大会本部よりプロトコール時間をアナウンスする。
- (5) 試合間のチーム移動は（コートへの入退場）等は、コート委員やアナウンスの指示に従う。
- (6) 試合終了後、チーム監督とレフェリーはフェアプレーの精神で「握手」を交わす。
※プロトコール時にラインアップシートとエントリーシート1枚をレフェリーへ提出する。

8. 試合中について

- (1) 監督、コーチ、マネージャーは、子どもの健全育成を目指す指導者としての自覚を持ち、不適切な行為そのものはもちろん、誤解を招くような行為も厳に慎む。

